

新たな需要に対応する為の取組に要する経費例

マイクロツーリズム、ワーケーション等に対応したコンテンツの開発、施設改修や非接触チェックインシステムの導入等

新たな需要に対応するための受入環境整備 ※新たな需要を創出すると説明がつくものに限る

2021/9/22

小項目	具体例
1. ワーケーション受け入れ環境整備	<p>【改修・増設】 改修・増設(客室内外、食事スペース、キッズルーム、防音工事、和室のフローリング化など) 電源新增設工事、通信設備新增設工事(WiFi、有線LAN、アクセスポイントなど) コインランドリー設備新增設、非接触チェックインシステムの導入(旅館業法の基準を満たすこと) 外出をしなくても長期滞在ができる客室空間を作るための改修(客室壁面をデザイン性のあるものへ改修など)</p> <p>【機器設備・環境整備】 事務用机、椅子、照明機器、プリンター、シュレッダー、プロジェクター、スクリーン PC周辺機器(WEB会議用PC、WEBカメラ、WEBマイク、WEB会議ソフトおよび利用料) 貸し出し用パソコン、LANケーブル、延長コード、遠隔会議システム 食事スペース用のテーブルや椅子、電子レンジ、洗濯機、乾燥機 パーテーション、スマホ充電器</p> <p>【コンテンツ開発】 コンテンツ企画造成費用</p>
2. マイクロツーリズム受け入れ体制整備	<p>【改修・増設】 ロビー/厨房/食堂/大広間/廊下/共同トイレ/共同浴場等の3密回避等のためのリノベーション 家族/小グループに対応した客室や貸切風呂の整備 バイキングから個別対応のための厨房工事、客室/共有スペースのトイレの洋式化/改修 多目的トイレ/おむつ交換台/授乳室の整備/設置、ロッジ等の改修</p> <p>【機器設備・環境整備】 携帯電話等バッテリー グランピング用大型テントの購入、電動自転車購入</p> <p>【コンテンツ開発】 コンテンツ企画造成費用、体験プログラム開発、カヌー/ラフティング購入 レンタル用品(シュノーケリングセット等)購入</p> <p>共通食事クーポン・共通入湯券・共通乗車券等の企画開発経費(クーポン印刷代、アプリ導入費用など)</p>
3. ユニバーサルツーリズム、新たな需要に対応するための取組	<p>【改修・増設】 ロビー/客室/食堂/大広間/廊下/共同トイレ/共同浴場等のバリアフリー化のためのリノベーション 耐震化防火耐火に関する改修改築 音声/点字による案内の設置や開き戸から引き戸への改修、スロープや手すりの設置 車いす対応エレベーターの設置、貸し出し用車いす/雨具の配置 バイキングから個別対応のための厨房工事、客室/共有スペースのトイレの洋式化/改修 多目的トイレ/おむつ交換台/授乳室の整備/設置、ロッジ等の改修</p> <p>【機器設備・環境整備】 高齢者に配慮した献立提供のための備品 デジタルサイネージ設置、ポータブル電源装置 非常用電源装置、消防(防災セット・備品) 携帯電話等バッテリー 施設ウェブサイトの整備/多言語化 グランピング用大型テントの購入、電動自転車購入 音声案内サービス提供経費 宿泊客送迎車の1台当たりの乗車人数を減らすための自動車購入(汎用性がある車両は対象外) デリバリー、移動販売に必要な専用車両の購入(宿泊施設内で利用するものに限る)</p> <p>【コンテンツ開発・受け入れ整備】 コンテンツ企画造成費用、多言語看板の整備 多言語案内用タブレット端末/多言語翻訳機 観光アプリの整備経費</p> <p>共通食事クーポン・共通入湯券・共通乗車券等の企画開発経費(クーポン印刷代、アプリ導入費用など)</p> <p>新たなサービス提供に関連するプロモーション経費、イベント展示品への保険料 従業員等の研修経費、ガイド育成研修経費 キャッシュレス化整備費用 ムスリムフレンドリー受入対応に係る費用(キブラマール ク・礼拝マット等の配置) ハラルメニューに関する掲示物の作成(アレルギー、食材等) 名産品の企画開発経費 パンフレット、リーフレット作成経費</p>
4. 専門家アドバイス支援	<p>調査手数料、コンサルティング、専門家による講習費、技術指導費、専門家への謝礼および旅費 ※県内の専門家に依頼して下さい。県外の専門家に依頼する場合は、県外の専門家である必然性の説明が必要です。</p>

※上記のものについてはあくまでも一例ですので、事業計画により対象可否の判断が異なってきます。

※本事業における経費とは、不動産を除く資産を含みます。